

コミセン通信 創刊号

神戸市コミュニティ相談センター

(運営：神戸市自治会連絡協議会/認定NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸)

神戸市コミュニティ相談センター 事業内容

身近な地域活動を 解決サポート!

神戸市コミュニティ相談センター(略称コミセン)は、神戸市からの委託事業として神戸市自治会連絡協議会と認定NPO法人コミュニティサポートセンター(神戸)が連携し、運営しています。2019年4月に中央区元町のまちづくり会館より、長田区のかたば学舎へ移転してきました。

コミセン
です!



1 自治会・地域の相談

自治会や地域のお困りごとの相談を受けています。必要に応じて、アドバイザーを派遣することもできます。一人で悩まず、お気軽にご相談ください。



2 研修・講座・交流

「自治会について知りたい」「どんな事例があるの?」など、意外と知らない自治会や地域の活動について学ぶ研修や講座を開催します。気軽に参加できる情報交換・交流会も開催します。



3 地域活動支援

自治会など地域を「面」でカバーしている地縁団体と、NPO・NGOなど専門性を持つ民間団体とが協働できる機会を作ることで、地域の課題を解決するサポートをします。



**2019年度
活動概要**
自治会・地域の相談
年間56件のご相談
2019年度は56件の相談を受けました!
ほとんどが
お電話による
相談です。



**研修・講座・交流
情報交換や学びを**
5月11日にセンターの「お披露目会」を開催し、近隣自治会とNPOなど地域団体が参加しました。地域のための活動者同士、情報交換や交流を楽しみました。
また、2月22日には自治会運営の基礎を学ぶ講座を

「自治会の会則と運営の基本」(会計のイロハ)の2回に分けて開催しました。
**地域活動支援
避難所での対応**
兵庫県国際交流協会より依頼を受け、災害発生時の避難所へ外国人とコミュニケーションをとるための「指差しカード」について意見交換を

おこないました。
阪神淡路大震災時に避難所の運営をした自治会長に加え、外国人居住者が多い港島地区防災対策委員会にも参加していただいたことで、有意義な時間となりました。

**地域にも
行きます!**



各区の自治会長の皆さんと懇談会

センターから出て、皆さんの地域にも足を運んで交流会やセミナーの開催をします。2019年度は「まず各区の状況を知る」ということで、各区に伺って自治会長の皆さんとの懇談会を開催しました。
2020年度は地域ごとの課題へアプローチできるよう企画していますので、楽しみに!



神戸市自治会
連絡協議会 会長
岩佐 光一郎

平成年4月、当時の矢田市長と神戸市自治会連絡協議会(市自治連)と、コミュニティ相談センター運営業務に関わる委託契約を締結し、以後は市自治連の役員と事務局員とで様々な相談に対応してまいりました。平成31年4月当会の事務所が現在のふたば学舎に移転したのにもない、事務局業務を認定NPO法人コミュニティサポートセンター(神戸)さんが受けていたことになりました。
CS神戸の支えあう地域社会の実現を目指すという理念は、市自治連とも共通するものでもあり、心強く思っています。今後は相談業務を充実させることも、より多くの方に参加していただける講習会や研修会を行うてまいります。ご期待ください。

2019年度 相談内容の分析

総会開催の相談増！ 「新型コロナ」の影響下で

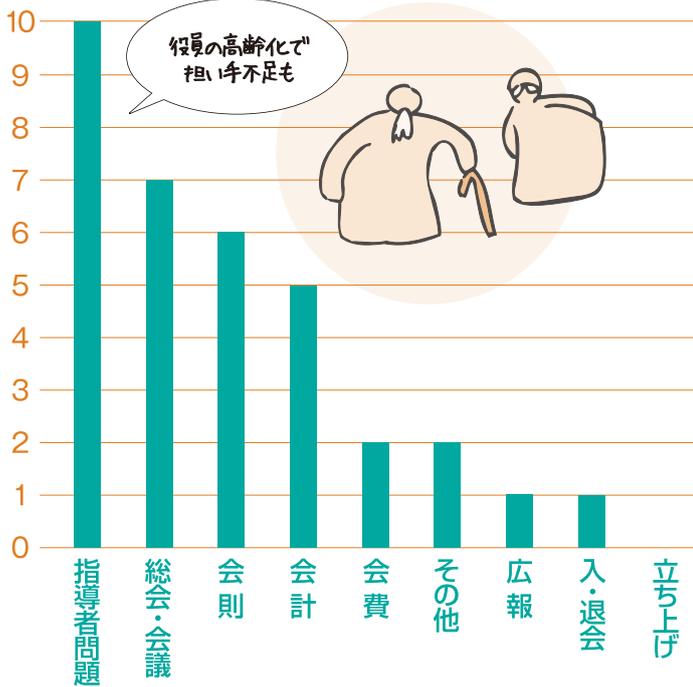
2019年度は56件の相談を頂きました。3月の相談が最も多く、これは新型コロナウィルスの影響下で、総会開催に関する相談が7件あったことによります。

自治会運営関係 役員の高齢化問題

相談種別では「自治会運営」に関するものが多く、具体的なテーマとしては「指導者問題」「総会・会議」に関する相談が多く寄せられました。

この「指導者問題」では、役員高齢化による担い手不足という問題に加え、自治会の情報開示不足や強引な運営手法に関する相談も寄せられました。同じ人が長期間にわたって役員を担うことで生じる弊害も感じられました。

「自治会運営関係」の相談件数

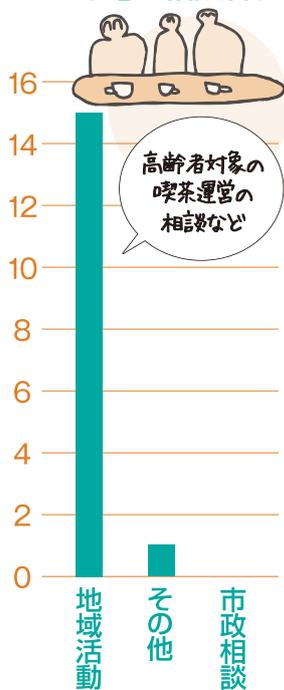


いろいろありました、自治会のご相談。

総括

役員の高齢化や担い手不足は自治会にとって根本的な課題であり、今後「コミ」コミュニティ相談センターでは、このような課題に取り組んでいる事例も収集し、情報発信していきたいと思っております。

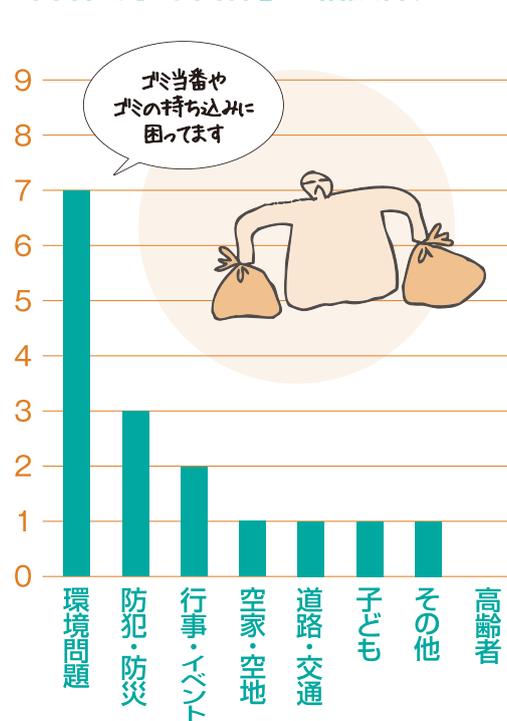
「その他」の相談件数



「その他」には、高齢者対象の喫茶 高齢者の居場所運営

(居場所)運営に関する相談、また認知症が疑われる方からの相談も寄せられました。

「自治会事業関係」の相談件数



自治会事業関係 ゴミなどの環境問題

「自治会事業に関するもの」の分類では「ゴミステーションを中心とする環境問題」が多く、中でも「ゴミ当番が守られない」「他の集合住宅から」

が持ち込まれる」など集合住宅に関する相談が目立ちました。また、「防犯・防災」の相談も寄せられ、自治会ならではの市民生活に密着した内容であり、自治会が「安心・安全な生活」の端を担っていることがよくわかります。

今後の 予定



コーディネーター
大黒

センター長
長井

地域活動のための講座やサロンを開催していきます

コミュニティ相談センターでは、『コミュニティ基礎講座』など自治会をはじめとした地域活動のための講座・サロン(交流会)を開催します。また、地域での新しい取り組みやユニークな事例を取材し、皆さんにご紹介したいと思っています。コロナの影響でたくさんの方が集うことは難しいかもしれませんが、今後はZoomやSNSなどITを使った情報発信にも挑戦していきます。お楽しみに!